

あつぎ郷土博物館 令和5年度年間計画

1 地域展

(1) 名称

地域再発見！ 2 依知地域 ～弁財天・養蚕・鷺～

(2) 開催期間

4～6月

(3) 関連事業

ア ギャラリートーク 14回

(4) 備考

厚木市の地域に焦点を絞り、その地域に由来する特徴的な資料を紹介することで地域の魅力を再発見し、郷土学習を深めることを目的として開催するものです。

2 特別展示

(1) 名称

知らなかった蛾の魅力～多様な種の多様な生きざま～

(2) 開催時期

10～12月

(3) 関連事業

ア 講演会 2回

イ ギャラリートーク 4回

(4) 備考

蛾類研究者として高名な中島秀雄氏、山本光人氏の総力監修により、あつぎの蛾の知られざる魅力にスポットを当てた展示会です。木の葉に擬態する蛾、冬の寒さの中で舞う蛾、大きさの大小や模様の多様性など、あなたの知らない蛾の魅力的な世界を紹介します。

3 企画展示

(1) 夏期企画展示

ア 名称

デビュー100年「和田 傳」再発見

— 今甦る あつぎの明治・大正・昭和を生きた作家の真実 —

イ 開催期間

7～9月

ウ 関連事業

(ア) 講演会 1回

(イ) 上映会 1回

- (ウ) 講座 2回
- (エ) イベント 2回
- エ ギャラリートーク 3回
- オ 備考

「和田傳」を身近に感じ、激動の時代にあっても常に農民の幸せを願い続けた変わらぬ和田の芯、その魅力に改めて気付いていただくことを第一に、和田傳再発見として開催するものです。

(2) 冬期企画展示

- ア 名称
火之用心ーあつぎの秋葉信仰ー
- イ 開催期間
1～3月
- ウ 関連事業
 - (ア) 講演会 1回
 - (イ) イベント 1回
- エ ギャラリートーク 3回
- オ 備考

この度、灯火具コレクターとして知られる加藤芳明氏の資料が厚木市に寄贈されることになり、これを記念して、加藤コレクションから火伏信仰の掛軸、守札など秋葉信仰の資料を中心とする展示会を開催するものです。

4 ミニ展示「100年前の大地震とあつぎ」

- (1) 開催時期
7～9月
- (2) 備考

本年は、大正12年（1923）に発生した関東大震災から100年の節目に当たります。神奈川県では関東大震災100年事業として、普及啓発の取組を強化することとしており、その一環として各市町村が実施する関東大震災100年関連行事の一つです。

5 融合展示「金・鉄」

- (1) 開催時期
通年
- (2) 備考

本展示は、基本展示室の展示替えを年1回行う目的で展示室中央に確保した展示スペースで、一つのテーマを歴史、民俗、考古、生物、自然の視点で解説したものです。

6 その他

- (1) ワークショップ
月2回程度開催する。
- (2) 開館5周年記念イベント
 - ア 博物館新グッズの作成販売
 - イ ナイトミュージアム
 - ウ 記念講座
 - エ 博物館収蔵資料の上映会などの実施